

【算数】

「※」は学習するときのヒントです。

※わり算の筆算は、
まだ習っていないよ。
どうやってやるの？



＜学習内容＞

◆「わり算の筆算」（教科書 28～29 ページ）

72 ÷ 3 の筆算のしかたを考えましょう。

- (1) 青四角の中に当てはまる数や式を書きましょう。
- ※筆算のしかたは、図とつなげて考えるとおぼえやすいよ。
- ※かけ算の筆算と同じように、位ごとに計算してみよう。

十の位の計算

①

2		
3)	7 2

$7 \div 3 = \square$ あまり \square
 \square を十の位にたてる。

※10のまとまりを7つ分とみて考えるよ。

10	10	10	10	1
10	10	10		1

↓

十の位の計算

②

2		
3)	7 2
		6

3に2をかける。
 $3 \times 2 = \square$

※10のまとまりが \square つ分だね。

↓

十の位の計算

③

2		
3)	7 2
		6
		1

7から6をひく。
 $7 - 6 = \square$

※この \square は、残った10のまとまりを表しているよ。

↓

一の位の計算

④

2		
3)	7 2
		6
		1 2

\square の位の2をおろす。

1	1	1
1	1	1
1	1	1
1	1	1

↓

一の位の計算

⑤

2	4	
3)	7 2
		6
		1 2
		1 2
		0

一の位の計算も、「たてる」「かける」「ひく」をくり返す。

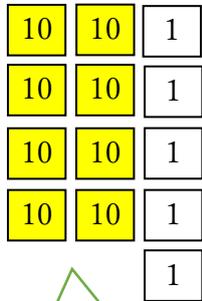
※ぴったりわり切ることができたね。

10
10

1
1
1
1

85 ÷ 3の筆算のしかたを考えましょう。

(2) 下の青四角の中に、図や言葉をかいて、85 ÷ 3がどんな計算になるか考えましょう。



※位ごとに分けて考えると…

あれ？ あまりが出たよ。筆算ではどうやって表すのかな？



あまりのあるわり算の時は、どんな筆算になるのかな。

(3) マスの中に数を書いて、筆算を完成させましょう。

※まず、十の位に数をたてよう。

※かけて、10のまとあまりが何こ分かを求めるよ。

※一の位の5をおろそう。

※8からひくよ。

※十の位と同じように計算するよ。

(4) 答えのたしかめをするため式の青四角の中に数を書き入れましょう。

$$3 \times \square + \square = 85$$

(5) 教科書29ページの④と⑤の問題に取り組み、ノートか取組シートに書きましょう。
※筆算を使って求めてみよう。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆わり算の筆算（教科書 P28～P29）

- ・わり算の筆算では、4つの手順「たてる→かける→ひく→おろす」を覚えるだけでなく、図などのイメージと手順を結び付けて意味を理解できることが大切です。「この1は何を表しているの。」などと問いかけた後、図や言葉を使って考えたり説明したりする姿が見られたら褒めてあげてください。